

令和8年度大学院入学試験専門試験問題 (後期募集)

教育実践高度化専攻

教科教育・教科複合実践研究コース (生活・健康領域 家庭分野)

注 意 事 項

- 1 問題は、家庭科教育、家庭科に関する教育実践、被服学、食物学、児童学に関する基礎的な知識に関するものである。提示されたものの中から、いずれか1問を選択し、2分以内で解答を考え、3分以内で解答すること。
- 2 解答は口頭で行うこと。解答の際には、選択した問題を伝えた上で、解答すること。
- 3 解答にあたっては、書籍、資料、その他の参照は行わないこと。
- 4 解答終了時には、その旨を口頭で伝えること。

問題 家庭科教育、家庭科に関する教育実践、被服学、食物学及び児童学のいずれか1問を選択し、口頭で解答すること。解答の際には、選択した問題を伝えた上で、解答すること。

◎ **家庭科教育**

家庭科教育実践と教材整備指針の関わりについて、あなたの知るところを述べなさい。ただし、最初に教材整備指針とは何かについて述べてから、家庭科教育実践と教材整備指針の関わりについて述べること。

◎ **家庭科に関する教育実践**

「消費生活」の学習の第1時間目の授業を実施したい。

どのような授業展開が考えられるか、次の4点をおさえて述べなさい。

1. 学習対象（小・中・高のいずれかひとつをとりあげること）
2. 学習のねらい
3. 授業展開の概要
4. 評価の観点

◎ **被服学**

サステナブルファッションへの取り組みについて、具体的な例を挙げて説明しなさい。

◎ **食物学**

小学校家庭科における「みそ」の教材としての活用について、知っていることを述べなさい。

◎ **児童学**

幼児期の子どもの身体発達の過程とその特徴を踏まえ、幼児とのかかわりにおいて考慮すべき点について述べなさい。